

水が使えるありがたさ

奈良市立富雄第三中学校二年

堀井 琴美

水道からきれいな水が出てこないと、私たちの生活はどうなるのでしょうか。今回は具体的な事柄を二つ挙げて考えてみました。

一つ目は、お風呂です。私の家のお風呂では、スイッチを押すと簡単にお湯が出てきて待っているだけで、十分ほどで入浴できるようになります。しかし、この設備がなかったらどうなるでしょうか。

まず、水を手入するため、井戸や給水車に水を取りに行かなければいけません。私の家から給水車がくると予想される中学校までは約千二百メートルです。そして、徒歩の往復で約三十分かかります。一回の往復で十リットル持つて帰られるとすると、湯船を満タンにするまでに約二百リットル必要なので、二十回の往復が必要になります。二十回の往復には、約六百分、つまり、約十時間かかります。今までのスイ

ツチを押せば簡単にお湯が出てきて、入浴できる生活と比べると、大きな労力と時間が生まれます。改めて数字にすると、今、送っている生活がどれほどありがたいことか感じられます。

二つ目は、衛生的なことです。今回、衛生的なことというのは、顔を洗う、手を洗う、歯磨きをすることにします。これらの行動は私たちが日々の生活の中で当たり前に行っていることです。けれど、水がなければ、全てできません。

顔を洗うことができれば、肌についてしまった汚れを落とすことができます。四月頃だったら、花粉症が悪化してしまうかもしれません。

手を洗うことができれば、顔を洗うことができない状況と同じように、手についた汚れや、菌を落とすことができます。これによって、風邪やインフルエンザが流行ってしまうかもしれません。

歯磨きができなければ、歯垢を落とすことが

できません。歯磨きをして、歯垢を落とさない
と、歯周病になったり、虫歯ができてしまうリ
スクが高くなります。

水は私たちの生活の多くを支えてくれてい
ます。水がないとできないことはとても多く、
それらは生活の大事な部分です。水の入手が困
難な生活は、今では考えることができません。
しかし、きれいな水は永久に使い続けられるわ
けではないのです。だから、できるだけ長く、
きれいな水が使えるように、個人が取り組める
簡単なことを行うことが大切だと思います。例
えば、排水口に直接食べ残しを流さない、台所
の排水口に水切りネットをつけるなど、家庭で
できるものも、たくさんあります。私は、川に
ペットボトルのゴミや、お弁当の容器が捨てら
れているのを見ると、心が痛くなります。川に
ポイ捨てをすると、蚊やハエを発生させる原因
にもなったりします。

自分たちで水を汚さない工夫をする、ポイ捨
てをしないなどを、全員が、他人事ではない、

自分たちの未来が豊かになるための取り組みだと認識すれば、少しずつ変えていけるのではないかなと思います。